

## 4 2014年度6月補正予算の主な事業

### (1) 新5ヵ年計画における主な取り組み

#### 将来を担う人が育つまちをつくる

**(仮称) 町田地区子どもセンター整備事業**      **2億8,172万円**      (16ページ)

2016年度の(仮称)町田地区子どもセンター開館に向け、整備を進めます。

**(仮称) 小山地区子どもクラブ整備事業**      **270万円**      (17ページ)

2015年度の(仮称)小山地区子どもクラブ開館に向け、整備を進めます。

**冒険遊び場補助事業**      **336万円**      (18ページ)

冒険遊び場事業の補助制度を見直し、事業の拡充を図ります。

**学童保育クラブ整備事業**      **4,621万円**      (19ページ)

小山中央学童保育クラブの増築により、保育環境を改善します。

**民間保育所整備支援事業**      **1,843万円**      (20ページ)

保育所の分園整備に対する補助金を増額します。また、認可保育所に移行する認証保育所の整備費を補助します。

**小学校トイレ改修事業**      **1,590万円**      (21ページ)

小学校のトイレ改修工事の設計を行います。



#### 安心して生活できるまちをつくる

**小・中学校防災機能強化事業**      **9,659万円**      (22ページ)

小学校体育館・中学校プール吊り天井の非構造部材耐震化の設計を行います。



※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

## 賑わいのあるまちをつくる

- |   |                |          |
|---|----------------|----------|
| <b>文化芸術ホール整備事業</b>  | <b>690万円</b>   | (23 ページ) |
| 町田市における新たな公共ホールのあり方について、座談会を開催します。                                  |                |          |
| <b>みどりのまちづくり推進事業</b>  | <b>1,590万円</b> | (24 ページ) |
| 薬師池公園地域全体の魅力向上のため、農業を主体とした施設を整備します。                                 |                |          |
| <b>オリンピックキャンプ地等招致事業</b>   | <b>869万円</b>   | (25 ページ) |
| 町田の魅力を市の内外に発信するとともに、多くの市民が国際レベルのスポーツ競技に触れることで、市内の活性化を図ります。          |                |          |
| <b>野津田公園整備事業</b>  | <b>2,595万円</b> | (26 ページ) |
| 第二次野津田公園整備基本計画に基づき、拡張用地確保に向けた測量を行います。                               |                |          |
| <b>まちだ自慢推進事業</b>  | <b>3,655万円</b> | (27 ページ) |
| まちの魅力が広く知られ、多くの人々が訪れたいと感じるまちをつくるため、市の魅力を明確化し、市内外に効果的かつ戦略的に情報を発信します。 |                |          |
| <b>地域学校開放推進事業</b>   | <b>1億333万円</b> | (28 ページ) |
| 地域スポーツクラブの拠点となるクラブハウスを整備します。  |                |          |



## 暮らしやすいまちをつくる

- |  |                  |          |
|--|------------------|----------|
| <b>循環型施設整備・周辺環境整備促進事業</b>              | <b>3,130万円</b>   | (29 ページ) |
| 循環型社会の形成に向け、ごみの資源化施設の整備を進めます。          |                  |          |
| <b>都市計画道路整備事業</b>                      | <b>7億3,318万円</b> | (30 ページ) |
| 都市計画道路や相原駅の駅前広場を整備します。                 |                  |          |
| <b>北部丘陵整備事業</b>                        | <b>3,263万円</b>   | (32 ページ) |
| 地域の農業環境や市有農地の利用促進を図るため、整備工事等を実施します。    |                  |          |
| <b>路線バス利用促進事業</b>                      | <b>949万円</b>     | (34 ページ) |
| バスの利便性向上のため、バス事業者に乗り場案内等を整備する費用を補助します。 |                  |          |
| <b>公園整備事業</b>                          | <b>6億6,846万円</b> | (35 ページ) |
| 薬師池公園周辺の公園や緑地、市街地の街区公園について整備を進めます。     |                  |          |



※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

## (2) その他の取り組み (計画外 新規・拡充事業)

<b>保育士等処遇改善事業</b>	<b>1億6,257万円</b>	(36ページ)
保育士等の給与改善に要する費用を助成し、処遇の改善を図ります。		
<b>私立学校誘致検討事業</b>	<b>880万円</b>	(37ページ)
団地内の廃校になった学校用地を有効利用するため、私立学校の誘致を検討します。		
<b>南町田駅周辺地区拠点整備事業</b>	<b>2,592万円</b>	(38ページ)
南町田駅周辺の賑わいの拠点づくりに向けて、まちづくりの検討を進めます。		
<b>小山田周辺まちづくり推進事業</b>	<b>1,080万円</b>	(39ページ)
鉄道延伸に伴う新駅構想等を踏まえ、小山田周辺まちづくり構想を策定します。		
<b>雪害復旧支援事業</b>	<b>9,411万円</b>	(40ページ)
雪害により被災した農業用施設について、撤去・再建に要する経費を支援します。		
<b>ペDESTリアンデッキ下環境改善事業</b>	<b>500万円</b>	(41ページ)
町田駅周辺のペDESTリアンデッキ下の地上部分について、環境改善を図るため、整備工事の設計を行います。		



※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

件名	(仮称)町田地区子どもセンター整備事業					
予算額(単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
281,718		9,480	33,480	180,600	0	58,158

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要

95 ページ

地域の子育て支援機能の充実、及び児童の健全な育成を目的に策定した「子どもセンター基本構想」に基づき、市内で5館目となる(仮称)町田地区子どもセンターを整備します。町田地区の子どもセンターは、中心市街地に近いという立地条件から、小学生だけでなく、乳幼児とその保護者や中高生の居場所としての機能の拡充など、新しいコンセプトを持つ子どもセンターです。他の子どもセンターと比較し、概ね2倍近い、年間120,000人の来館を見込んでいます。

【事業の内容】

(仮称)町田地区子どもセンター建設にかかる工事を実施します。

場所: 中町一丁目 (旧本庁舎第二駐車場)

構造・規模: RC造 地上2階建(予定) 延床面積約1,897㎡(予定)



【参考】基本設計鳥瞰図

①(仮称)町田地区子どもセンターの特徴

○「止まり木ゾーン」

乳幼児世帯が多い町田地区のセンターとして、誰もが気軽に立ち寄れるような機能・設備を付加した「止まり木」的なゾーンを配置します。テラス・カフェ・乳幼児室で構成され、子どものみならず、保護者同士、地域をつなぐ交流の場となります。

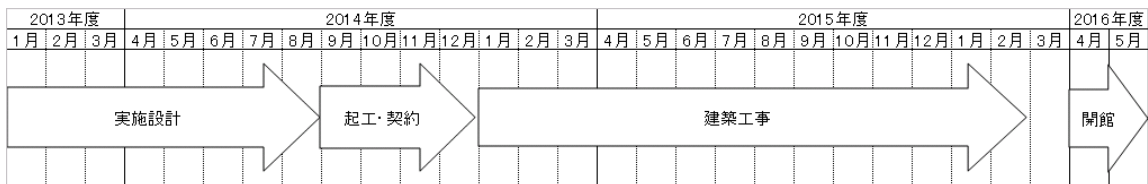
○「中高生の利用に対応した機能」

音楽スタジオ、ダンススタジオ、学習スペースなど中高生の意見が設計に反映されています。各所に少人数が集えるスペースを設置し、館内全てが『居場所』となり得る施設となっています。

○「コラボレーションゾーン」

子ども委員会をはじめとした子どもによる参画、利用者が主体となる活動、地域との協働など、コラボレーションするための場となります。

②整備スケジュール



【主な事業費】

建設工事費 280,018千円 (2014～2015年度債務負担行為事業 総事業費700,043千円)

【特定財源】

次世代育成支援施設整備交付金	9,480千円
児童館環境整備事業補助金	9,480千円
子供家庭支援区市町村包括補助	24,000千円
児童福祉施設整備事業債	180,600千円

問い合わせ先	子ども生活部 児童青少年課長 小田島	電話	724-2182
--------	--------------------	----	----------

件名		(仮称)小山地区子どもクラブ整備事業																
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源												
2,700			0	0	0	0	2,700											
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要			95 ページ													
<p>町田市では、地域の子育て支援機能の充実、及び児童の健全な育成を目的に、町田市内の 4 箇所に「子どもセンター」を整備し、さらに小型児童館としての「子どもクラブ」を 2 館整備してきました。しかし、居住地によっては、「子どもの足では通えない」といったアクセス上の課題があります。</p> <p>このような状況をふまえ、2013 年度に、今後の子どもの施設整備のあり方や事業展開をまとめた「子どもの「居場所」の整備に関する基本構想」を策定しました。同計画に基づき、子どもの居場所としての子どもクラブを整備していきます。</p> <p>&lt;子どもの「居場所」の整備に関する基本構想の概要&gt;</p> <p>○本構想の整備計画 2014 年度から 2018 年度までに、毎年 1 箇所を整備します。</p> <p>○施設整備の考え方 既存の子どもセンター・子どもクラブから半径 1.5km を利用圏域と設定し、この利用圏域に含まれない地域のうち、児童数等の状況から施設整備の需要が高い中学校区から優先的に整備します。</p> <p>また、新規に施設を建設するだけでなく、既存の施設(民間施設含む。)や既存の事業を活用しながら、安定的かつ弾力的な居場所づくりを目指します。また、施設整備の難しい中学校区については、子どもセンターによる分室事業を地域のコミュニティセンター等を活用して実施します。</p> <p>○子どもセンターと子どもクラブの違い</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>子どもセンター</th> <th>子どもクラブ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法的 位置づけ</td> <td>児童福祉法上の児童厚生施設(児童館) 「大型児童センター」に分類</td> <td>同左 「小型児童館」に分類</td> </tr> <tr> <td>対象年齢</td> <td>0～18 歳</td> <td>0～18 歳</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td>プレイルーム・造形室・乳児室・音楽スタジオ ・屋外広場など</td> <td>集会室・遊戯室・図書室など</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業の内容】 小山中学校区内への子どもクラブを整備します。民間マンションのテナントスペースを活用した整備に向け、施設基本計画の策定と設計を行います。</p> <p>整備予定地：ゲートヒルズ多摩境パークフロント 3 階部分(小山ヶ丘四丁目)</p> <p>想定規模：350 m<sup>2</sup>程度</p> <p>開設予定年月：2015 年 4 月</p> <p>【事業費】 設計委託料 2,700 千円</p>								子どもセンター	子どもクラブ	法的 位置づけ	児童福祉法上の児童厚生施設(児童館) 「大型児童センター」に分類	同左 「小型児童館」に分類	対象年齢	0～18 歳	0～18 歳	設備	プレイルーム・造形室・乳児室・音楽スタジオ ・屋外広場など	集会室・遊戯室・図書室など
	子どもセンター	子どもクラブ																
法的 位置づけ	児童福祉法上の児童厚生施設(児童館) 「大型児童センター」に分類	同左 「小型児童館」に分類																
対象年齢	0～18 歳	0～18 歳																
設備	プレイルーム・造形室・乳児室・音楽スタジオ ・屋外広場など	集会室・遊戯室・図書室など																
問い合わせ先	子ども生活部 児童青少年課長 小田島			電話	724-2182													

件名	冒険遊び場補助事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,360		0	1,450	0	0	1,910

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要

91 ページ

子どもたちは、自然環境の中で遊ぶことで、五感を使い、さまざまなことに興味を持ち、いろいろな人とかかわりを作ることができます。近年、火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったりと、子どもが「やってみたいと思うこと」を実現していく遊び場として、「冒険遊び場」が着目されています。

町田市においても、それぞれの地域で冒険遊び場活動が展開されており、活動団体への支援の拡充と全市的な活動の広がりを推進していきます。

【事業の内容】

＜常設エリア型の新設＞

2014 年度は市内で1箇所目となる常設型の冒険遊び場を芹ヶ谷公園に設置します。

今後は、冒険遊び場活動として使用可能な公園等に順次「常設エリア型」の活動場所を設置してまいります。

＜定期開催型の補助制度見直し＞

相原中央公園、野津田公園での定期開催型の活動についてはこれまでどおり事業を継続して実施するとともに、他の公園等においても定期的な冒険遊び場事業を開催できるよう現行の補助制度を見直します。

■ 常設エリア型冒険遊び場と定期開催型冒険遊び場の違い

	常設エリア型	定期開催型
補助対象団体	① 政治、宗教、営利活動を目的としないこと ② 同種の事業について市から補助、助成を受けていないこと ③ 公募により選ばれた団体 ④ 主たる事務所を市内に置く法人又は10名以上の市民で構成する任意団体	① ②は同左
補助対象活動	① 1回当たり利用者：40人以上 ② 開催回数：年208回以上 常時プレーリーダー※2名以上の配置	① 1回当たり利用者：15人以上 ② 開催回数：年12回～60回 （新規団体のみ3回以上）

※活動時間・料金は、活動団体が決定します。

※プレーリーダー：子どもが自由に遊ぶことができる環境をつくり、遊びの安全を見守る人

【主な事業費】

常設型冒険遊び場活動補助金 3,120 千円

【特定財源】

子供家庭支援区市町村包括補助 1,450 千円

問い合わせ先	子ども生活部 児童青少年課長 小田島	電話	724-2182
--------	--------------------	----	----------



件名		学童保育クラブ整備事業										
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源						
46,210			0	19,291	19,400	0	7,519					
【事業の背景・目的】				Ⅱ 部・局別予算概要		94 ページ						
<p>小山中央学童保育クラブは 2010 年度の開設当初から入会児童数が増加し続けています。2014 年 4 月 1 日現在では入会児童数が 157 人となり、現状の施設だけでは児童が過ごすスペースや、トイレ・手洗い場が足りなくなってきています。</p> <p>そのため、児童の良好な生活環境を確保することを目的に、学童保育クラブを増築します。</p>												
【事業の概要】												
事業名称	事業内容		事業実施場所		延床面積							
小山中央学童保育クラブ増築工事	既存の学童保育クラブの増築 児童の過ごすスペース拡大 トイレ・手洗い場増設		小山ヶ丘 3 丁目 7 番地 1 (小山中央小学校敷地内)		150 m <sup>2</sup> 程度							
【事業スケジュール】												
2014 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
		実施設計					増築工事					
【事業費】												
増築工事費	43,487 千円											
工事監理委託料	2,723 千円											
【特定財源】												
学童クラブ整備費補助	7,852 千円											
子供家庭支援区市町村包括補助	11,439 千円											
児童福祉施設整備事業債	19,400 千円											
												
保育中の様子												
問い合わせ先	子ども生活部 児童青少年課長 小田島			電話	724-2182							

件名		民間保育所整備支援事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
18,433			0	16,689	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要			93 ページ	
<p>2013年9月に見直した「町田市保育サービス3ヵ年計画(2012年度～2014年度)」に基づき、保育所整備を進めています。このうち分園の整備については、都補助金の上限額が増額になることを受け、市からの補助金についても増額を行います。</p> <p>また、認証保育所1園が認可保育所へ移行するための施設改修に対する整備費補助を行います。</p>						
【事業の内容】						
<p>○2014年度当初予算で計上した分園の整備費補助上限を13,125千円から19,250千円へ増額します。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p>						
	補助基準額	財源内訳		市からの補助額合計	定員増	
		都補助額 (うち国 2/3+都 1/8)	市負担額 (1/12)			
当初予算	15,000	11,666	1,459	13,125	26名×1園	
6月補正後	22,000	17,415	1,835	19,250		
補正額	—	5,749	376	6,125		
※市が交付する補助額は補助基準額の7/8（残り1/8は事業者負担）						
<p>○認証保育所1園が2015年4月から認可保育所へ移行するため、施設の増築に対する整備費補助金12,308千円を計上します。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p>						
	補助基準額	財源内訳		市からの補助額合計	定員増	
		都補助額 (安心こども基金 2/3)	市負担額 (1/12)			
6月補正	16,410	10,940	1,368	12,308	5名程度	
※市が交付する補助額は補助基準額の3/4（残り1/4は事業者負担）						
【事業費】						
民間保育所整備事業費補助金						
分園補助金 6,125千円						
認可化整備補助金 12,308千円						
【特定財源】						
子育て支援対策事業費臨時特例補助 16,689千円						
問い合わせ先	子ども生活部 子育て支援課長 田中			電話	724-2138	



件名	小学校トイレ改修事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
15,900		0	0	0	0	15,900

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要

166 ページ

教育環境の整備を推進するために、和式便器から洋式便器への取替え、臭気の改善等明るく清潔で使いやすいトイレ環境とすることが必要です。トイレ改修を行うことにより、児童・生徒の学校生活に密接に関わりのあるトイレが明るく、安心できる空間となります。配管等が改修されるため臭気が解消され、教育環境の向上を図ることが出来ます。

【事業の内容】

○トイレ改修設計 小学校 3 校(山崎小学校、鶴川第三小学校、鶴川第四小学校)

和式便器を家庭で主に使用されている洋式便器に取り替え、ブースの床、壁、天井や照明器具を全面改修することで、使いやすく、明るい、安心できるトイレ環境に整備します。

また、省エネに配慮した節水便器・感知式照明・泡沫水洗等に設備を変更し、エネルギー使用量の削減を図ります。（2015 年度工事）





改修事例 大蔵小学校

【事業費】

トイレ改修設計委託料 15,900 千円（工事実施時に 1/3 国補助）

問い合わせ先	学校教育部 施設課長 岸波	電話	724-2174
--------	---------------	----	----------

件名		小・中学校防災機能強化事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
96,587			0	0	25,000	0
【事業の背景・目的】				Ⅱ 部・局別予算概要		166 ページ
<p>町田市では 2010 年度に市立小・中学校の耐震化 100%を達成しております。しかし、東日本大震災では、新耐震基準の施設や耐震補強済みの施設においても、非構造部材の落下等による被害が多数発生しました。地震による落下物や転倒物から児童・生徒を守り、避難施設としての防災機能強化を図るため、非構造部材（高所に設置されている吊り天井、照明器具、バスケットゴール等）の落下防止対策を 2015 年度までに完了させます。</p> <p>本補正予算では、2015 年度に工事を完了させるため必要となる小学校 29 校の体育館非構造部材補強調査・設計、中学校 2 校（町田第一中学校、南中学校）のプール吊り天井撤去等の設計を行います。</p>						
【事業の内容】						
○体育館非構造部材補強調査・設計 小学校 29 校（2015 年度工事）						
（事業スケジュール）						
2013年度		2014年度		2015年度		
体育館非構造部材補強調査・設計 （小学校13校、中学校20校）		33校工事实施				
		体育館非構造部材補強調査・設計 （小学校29校）		29校工事实施 【62校完了】		
○町田第一中学校・南中学校プール吊り天井撤去等設計（2015 年度工事）						
【事業費】						
体育館非構造部材補強調査・設計委託料（小学校 29 校）		91,437 千円				
（工事实施時に 1/3 国補助、1/6 都補助）						
町田第一中学校・南中学校プール吊り天井撤去等設計委託料		5,150 千円				
（工事实施時に 1/3 国補助、1/6 都補助）						
【特定財源】						
学校教育施設等整備事業債		25,000 千円				
問い合わせ先	学校教育部 施設課長 岸波			電話	724-2174	

件名		文化芸術ホール整備事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6,904			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要			72 ページ	
<p>町田駅周辺地域の魅力をより一層向上させるためには、来街者が多様な楽しみ方ができるよう、商業機能に加え、娯楽機能や文化機能も充実させることが必要です。そこで、まちだ未来づくりプロジェクトにおける「町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト」に基づき、音楽や演劇など多様な用途に対応できる文化芸術ホールのあり方等について検討します。</p>						
【事業の内容】						
<p>2015年度中に文化芸術ホール基本構想を策定することを見据え、2014年度は学識者等による（仮称）文化芸術によるまちづくり座談会を開催します。町田市における文化芸術を振興させ、それをどのようにまちづくりに活かしていくか、そのなかでの新たな文化芸術ホールのあり方等について検討します。</p>						
<（仮称）文化芸術によるまちづくり座談会の構成>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長</li> <li>・副市長</li> <li>・学識経験者（都市政策、経済、音楽、演劇、興行） 5名</li> </ul>						
【スケジュール】						
2014年度		2015年度		2016年度		
8～2月 座談会開催（年5回）		基本構想策定		基本計画策定に向けた検討		
【主な事業費】						
（仮称）文化芸術によるまちづくり座談会支援委託料		5,940千円				
（仮称）文化芸術によるまちづくり座談会委員謝礼		562千円				
						
問い合わせ先	文化スポーツ振興部 文化振興課長 唐澤			電話	724-2184	

件名		みどりのまちづくり推進事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
15,901			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要 101・151 ページ				
<p>町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」では、賑わいのあるまちづくりに向け、農とふれあう機会や場の提供を取り組みの方向性として示すとともに、薬師池公園及びその周辺の観光施設、歴史的資産、豊かな自然環境を一つの大きな公園とみなして、更に魅力を高めるための取り組みを進めています。また、「町田市農業振興計画アクションプラン」においても、市民が農を体験できる施設の整備を進めることとしています。</p> <p>農業を主体としたテーマパーク（（仮称）アグリパーク）と、薬師池公園地域全体の魅力向上を図る施設の整備事業は、都市農業の特性を生かし、市民が農に関心を持ち、自然とふれあい、農業への理解を深めることと、町田市の豊かなみどりのシンボルとすることを目的としています。</p> <p>これらの計画の具体化に向け、候補地として薬師池西公園用地及び隣接する民地を選定し、薬師池公園地域の入口施設として位置づける「（仮称）丘の駅」の中に（仮称）アグリパークの機能も持たせるとともに、薬師池北緑地も農業体験のできる施設として整備を進めます。</p>						
【事業の内容】						
2014年度	測量・都市計画審議会資料作成・準備 （仮称）アグリパーク基本計画策定、薬師池北緑地基本計画策定					
2015年度	公園用地拡張として都市計画決定・事業認可申請 （仮称）アグリパーク実施計画策定、薬師池北緑地基本設計					
2016年度	用地買収 （仮称）アグリパーク実施設計策定、薬師池北緑地実施設計					
2017年度	（仮称）アグリパーク造成・建設工事着工、薬師池北緑地整備工事 2カ年					
2018年度	（仮称）アグリパーク、薬師池北緑地 オープン					
【主な事業費】						
（仮称）アグリパーク基本計画/生産流通調査業務委託料		6,297千円				
薬師池西公園拡張区域測量業務委託料		4,238千円				
薬師池北緑地基本計画策定業務委託料		5,366千円				
						
農業体験イメージ						
問い合わせ先	経済観光部 農業振興課長 溝口 都市づくり部 公園緑地課長 萩野			電話	724-2166 724-4397	

<b>件 名</b>	<b>オリンピックキャンプ地等招致事業</b>					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
8,693		0	0	0	0	8,693

**【事業の背景・目的】**

Ⅱ 部・局別予算概要

50 ページ

町田市には、町田市立陸上競技場、町田市立総合体育館、町田市立室内プールなどの施設があります。これらの施設を活用してオリンピック等キャンプ地や国際大会を招致し、町田市の魅力を市内外に発信するとともに、国際レベルのスポーツ競技に触れることで町田市内を活性化することを目的としています。

2014 年度は、ラグビー競技などの全国規模の大会を町田市に招致するとともに、国際大会招致活動の基礎となる情報収集を行います。

また、昨年行われた「スポーツ祭東京 2013」の円滑な運営ノウハウや、市民ボランティアからなる「まちだサポーターズ」の活動実績を踏まえ、オリンピックキャンプ地等の招致に向けた市内の機運を高めていく活動を多くの市民と共に展開していきます。

**【事業の内容】**

「2015 世界陸上北京大会」、「2020 年東京オリンピック」等のキャンプ地の招致

- ・各競技連盟・団体との交渉に向けた事前情報収集
- ・大会招致事業の周知イベントの実施（市内での全国規模の大会を活用）

「ラグビーワールドカップ 2019」の世界大会の招致

- ・競技連盟・団体との交渉に向けた事前情報収集等
- ・大会組織委員会との情報共有や、正式立候補申請にかかる協議

**【主な事業費】**

オリンピック等キャンプ地招致事業周知業務委託料	2,536 千円
オリンピック等キャンプ地招致及び	
「ラグビーワールドカップ 2019」招致の調査・支援業務委託料	6,000 千円



町田市立陸上競技場

問い合わせ先	政策経営部 企画政策課長 平林	電話	724-2103
--------	-----------------	----	----------



件名		野津田公園整備事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
25,950			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要				150 ページ
<p>野津田公園は、1981年に基本構想、1987年に基本計画を策定し、「多くの市民が渴望している都市規模にふさわしい、スポーツ施設を中心とした総合公園とする」ことを方針として掲げて、順次開園してきました。</p> <p>基本計画の策定から約30年が経過し、公園に対する需要、取り巻く環境が変化しています。第二次野津田公園整備基本計画は、このような背景を踏まえ、将来を見据えたスポーツ施設を中心とした総合公園として、新たなニーズにも対応できる公園整備の方向性を明確にすることを目的に、2014年5月に策定しました。</p> <p>当面は、総合スポーツパークとしての価値を一層高めるため、2020年に開催予定である東京オリンピックのキャンプ地招致を目指し、既存の陸上競技場と併せて必要な人工芝の多目的グラウンドの整備と、施設稼働率が85%を超え、人気の高いテニスコートの整備を進めます。</p>						
【事業の内容】						
2014年度は、本基本計画で示された公園拡張区域の用地確保に向けて、必要となる測量業務委託料を計上します。						
<スケジュール>						
2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
■用地測量(拡張区域) ■第二次基本計画公表	■用地買収 ■都市計画決定	■用地買収 ■基本設計(※)	■用地買収 ■実施設計(※)	■整備工事(※)	■整備工事(※)	
(※)整備区域…多目的グラウンド・テニスコート・入口広場						
【主な事業費】						
野津田公園拡張区域測量業務委託料		22,761 千円				
						
問い合わせ先	都市づくり部 公園緑地課長 萩野			電話	724-4397	



件名	まちだ自慢推進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
36,548		0	0	0	0	36,548

【事業の背景・目的】

「市民が愛着を持って住み続けられるまち」、「魅力にあふれ、何度でも訪れたいまち」をつくるために、市の魅力を明確化し、市内外に効果的かつ戦略的に情報を発信する『まちだ自慢』推進計画を実行します。

【事業の内容】

推進計画の以下の取り組みを継続的に行うことで、「市民が『誇り』を持ち、市外の人が『憧れる』まち」、「多くの人に『選ばれる』まち」を実現します。

2014年度は、下記に示した推進戦略1と2を中心に展開し、シティプロモーションの効果測定として、市内外を対象にインターネット調査を実施します。

○推進戦略1:市民が主役になる仕組みをつくる

- ・まちだの魅力を発見・再認識し、積極的に情報発信する市民サポーター「まちだ自慢サポーター」を募集します。
- ・『まちだ自慢』活動をテーマとした市民参加ミーティングを開催し、『まちだ自慢』活動案などを話し合います。

○推進戦略2:情報発信・魅力創造を強化する

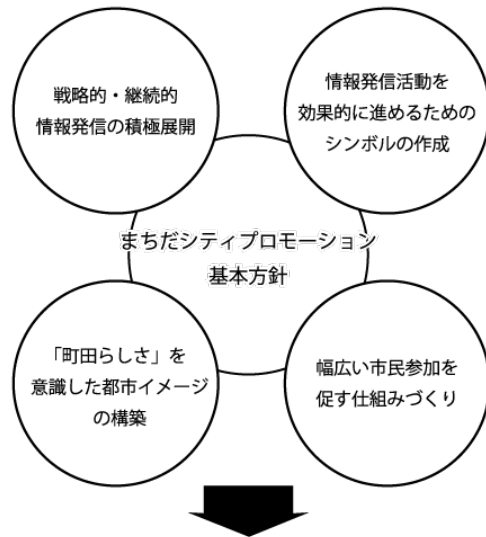
- ・『まちだ自慢』オフィシャルウェブサイトを開設し、観光・グルメ・文化・スポーツ・暮らしなど、様々なジャンルのまちだの魅力を配信します。また、「まちだ自慢サポーター」が自ら情報発信・共有できる SNS※を開設します。
- ・『まちだ自慢』ロゴマークをテーマにしたコンテストや写真展を開催し、ロゴマーク活用を促進します。
- ・有識者や市内の関係団体などで構成する推進委員会を開催し、『まちだ自慢』活動に関する情報共有・意見交換を行い、各種団体が連携し情報発信を行います。
- ・交通広告や情報誌とのタイアップを展開し、来訪者促進のための情報発信を行います。

※SNS:ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略。インターネットを通じて人と人とのつながりを促進・サポートする会員制のサービス。

【主な事業費】

シティプロモーション事業推進委託料 36,186 千円

Ⅱ 部・局別予算概要 49 ページ



『まちだ自慢』推進計画		
推進戦略1 市民が主役になる 仕組みをつくる	推進戦略2 情報発信・魅力創造を 強化する	推進戦略3 話題性ある イベントを展開する

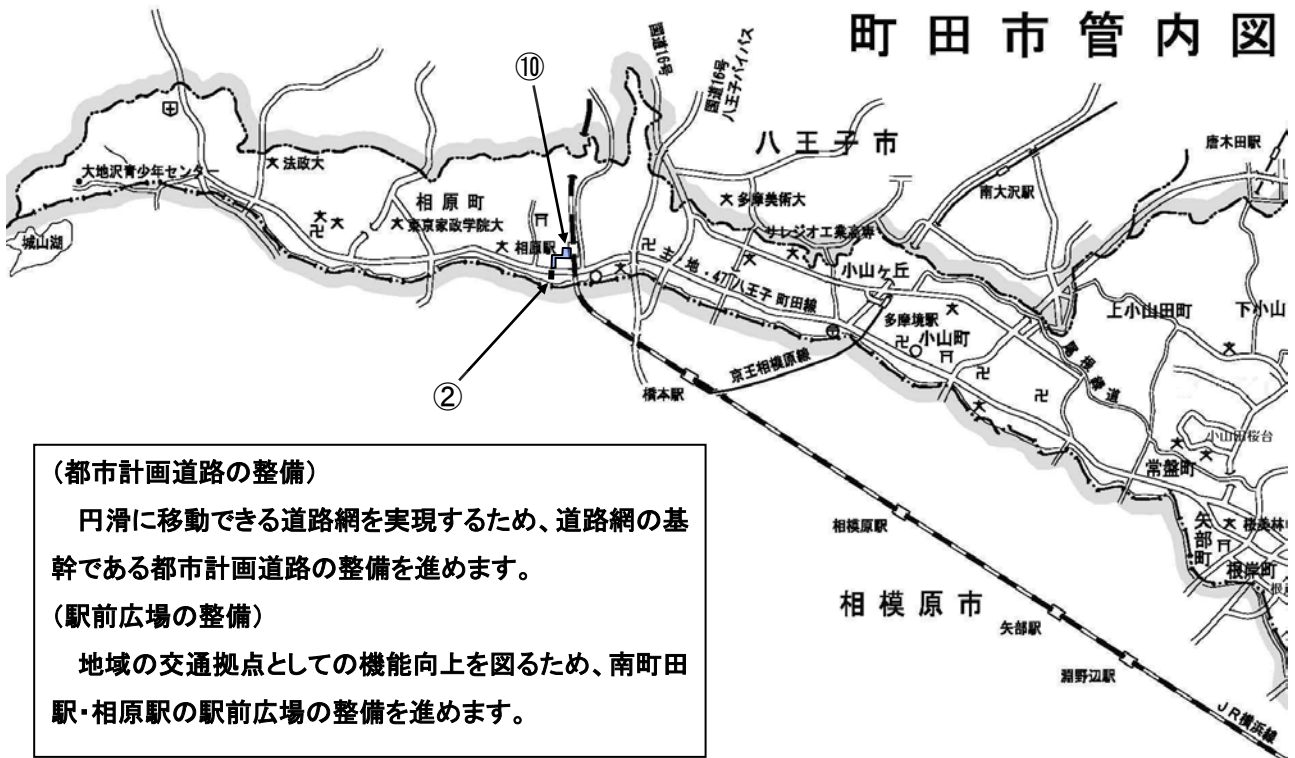
「市民が『誇り』を持ち、市外の人が『憧れる』まち」、  
「多くの人に『選ばれる』まち」を実現

問い合わせ先	政策経営部 広報課長 石田	電話	724-2101
--------	---------------	----	----------

件名		地域学校開放推進事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
103,326			0	0	74,500	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要			73 ページ	
<p>学校の校庭や体育館等を市民開放する学校開放は、市民が身近で気軽にスポーツに親しむ、重要な場所となっています。しかし、現在の学校施設利用者数は年間 1 万人にとどまり、より多くの市民に利用していただく方策の検討が急務となっています。そこで、各学校を拠点とした地域スポーツクラブを組織し、普段学校施設を利用していない市民にも気軽に参加できるスポーツ教室等を実施します。この地域スポーツクラブと、事業に参加する市民のコミュニティ拠点として、更衣室やミーティングルーム、トイレ等で構成する施設（＝クラブハウス）を整備します。</p>						
【事業の内容】						
<p>地域スポーツクラブやスポーツ教室参加者の利便性の向上を図るため、更衣室やミーティングルーム、トイレ等で構成するクラブハウスの整備を進めます。</p> <p>スポーツ教室は健康体操やスポーツ吹き矢等のニュースポーツ講座を予定しています。スポーツ教室参加時に、クラブハウスを自由に利用できます（事前予約等は不要です）。</p> <p>《利用対象者》学校開放利用団体及び地域住民                  《利用時間》学校開放利用時間及び学校開放利用の前後 1 時間程度</p>						
						
武蔵岡中のクラブハウス外観			気軽に使用できるミーティングルーム			
2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	合計		
大戸エリア（武蔵岡中） 森野・中町エリア（町田四小）	3 エリア	2 エリア	3 エリア	10 エリア		
※当面は、市内の 10 エリアで地域スポーツクラブの設立と、その拠点の整備をします。						
【主な事業費】						
クラブハウス整備工事費（設計・施工）			99,359 千円			
クラブハウス備品購入費（ロッカー・ミーティングテーブル等）			2,765 千円			
【特定財源】						
体育施設整備事業債			74,500 千円			
問い合わせ先	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 能條			電話	724-4036	

件名		循環型施設整備・周辺環境整備促進事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
31,303		7,200	0	0	0	24,103
【事業の背景・目的】				Ⅱ 部・局別予算概要		109 ページ
<p>町田市では、ごみとして処理する量を 2020 年度までに 40%削減することを全体目標としています。新たなごみの資源化施設の整備(2020 年度稼働予定)を進め、ごみを減量し、資源化率を積極的に向上させることで、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の半減を目指します。</p> <p>新たなごみの資源化施設のうち、熱回収施設等は町田リサイクル文化センター敷地内に、資源ごみ処理施設は市内 3 箇所に分散して整備します。</p>						
【事業の内容】						
<p>○ 2014 年度から 2015 年度にかけて、熱回収施設等の建設事業者の選定業務を実施します。</p> <p>＜主な業務内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要求水準書の作成</li> <li>・入札公告資料の作成</li> </ul> <p>○ 新たなごみの資源化施設の建設地周辺の自治会・町内会等へのまちづくりに関する専門アドバイザーの派遣や、町田リサイクル文化センター西側の歩道スペースを確保するための工事など、建設地周辺の整備を進めます。</p>						
【主な事業スケジュール】						
【主な事業費】						
熱回収施設等建設事業者選定支援委託料		21,600 千円				
(2014～2015 年度債務負担行為事業 総事業費)		43,200 千円				
歩道整備工事費		8,176 千円				
まちづくりアドバイザー謝礼		1,320 千円				
【特定財源】						
循環型社会形成推進交付金		7,200 千円				
問い合わせ先	環境資源部 循環型施設整備課長 守田			電話	724-4384	

件名	都市計画道路整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
733,181		162,250	114,175	294,000	8,030	154,726



重点事業名	箇所番号	個別事業名	事業費(千円)	備考
都市計画道路の整備	①	都計道3・4・37(鶴間) 【藤沢街道】	170,912	国道16号、南町田駅へのアクセス道路 2016年度供用開始予定
	②	都計道3・4・49(相原町) 【相原南北線】	172,353	相模原市へのアクセス道路 2019年度供用開始予定
	③	都計道3・4・34(金森) 【環状1号本町田金森線】	279,571	町田街道から藤沢街道へのアクセス道路 2019年度供用開始予定
	④	都計道3・4・34(南大谷) 【環状1号本町田金森線】	8,896	町田駅・中心市街地を迂回し、市の南北を結ぶ環状線
	⑤	都計道3・4・22(小野路)	10,270	小野神社出入り口から北西に向かい、(仮称)都計道3・4・20号線に接道するまでの区間
	⑥	(仮称)都計道3・4・20(下小山田)	14,762	町田市と多摩市の区域境から、小山田桜台方面に向かう都市計画道路の整備
都道整備の協力	⑦	交差点改良事業 【町田街道】	172	滝ノ沢西交差点付近、都との協働事業
	⑧	都計道3・4・38(木曾東) 【町田街道】	2,334	都との協働事業 2019年度供用開始予定
駅前広場の整備	⑨	南町田駅北口広場	1,000	2017年度供用開始予定
	⑩	相原駅西口広場	72,911	2016年度供用開始予定

【主な特定財源】

社会資本整備総合交付金	162,250千円
東京都市町村土木補助	114,175千円
東京都受託収入	1,179千円
都市計画事業債	294,000千円





問い合わせ先	建設部 道路整備課長 福田	電話	724-1122
--------	---------------	----	----------

件名	北部丘陵整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
32,632		0	0	0	0	32,632

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要

102 ページ

町田市北部丘陵活性化計画に基づき、「人と人が育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山」の実現に向けて、地域の価値・魅力を活かしたまちづくりを進めることを目的とし、地域の農業環境や市有農地の利用促進を図るための整備工事等を実施します。

【事業の内容】

地域営農環境向上のため農道整備を進めるほか、市有農地の利用促進を図るため環境整備を実施します。

**農道整備工事**

地域の営農環境向上を図るため、農道整備工事を実施します。

- 事業箇所：小野路町五反田谷戸
- 事業規模：L = 120m (W = 2.7m)

**農地利用促進整備工事**

市有農地の利用促進を図るため畑面整備、排水対策及び防竹シート設置等を実施します。

- 事業箇所：小野路町大向 下小山田町善治ヶ谷
- 事業規模：防竹シート設置 L = 50m 畑面整備 1,381 m<sup>2</sup>、暗渠排水(φ100)L = 180m

**管理柵設置工事**

市所有地の適正な管理のため、進入防止柵を設置します。

- 事業箇所：下小山田町善治ヶ谷 上小山田町田中谷戸
- 事業規模：L = 65m (H = 1.1～1.2m) L = 150m (H = 1.8m)

**小山田地区用地測量委託**

市所有地管理に必要な測量を実施します。

- 事業箇所：上小山田町鶴見川源流保水の森
- 対象面積：5ha

【主な事業費】

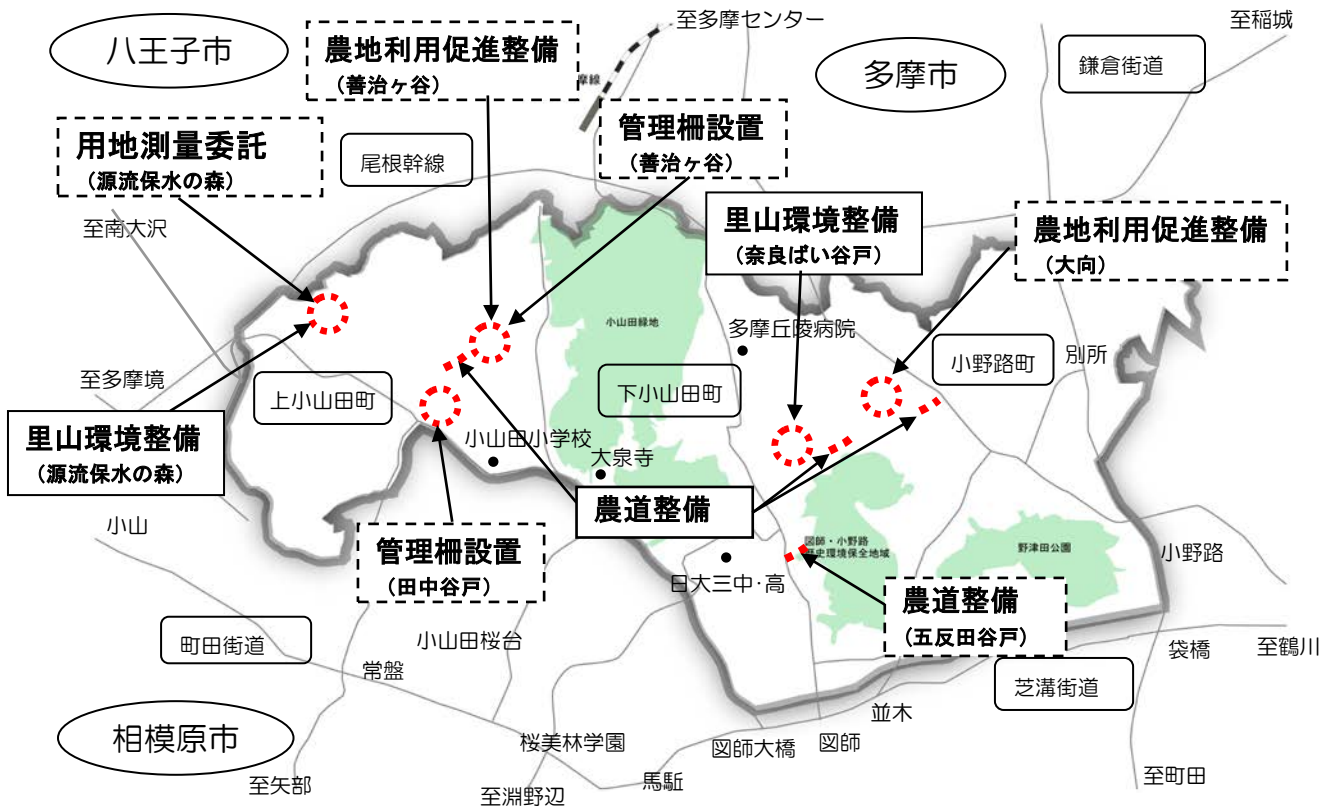
農道整備工事	11,510 千円
農地利用促進整備工事	5,300 千円
管理柵設置工事	2,500 千円
小山田地区用地測量委託料	11,800 千円




<2014 年度主な整備事業内容>

凡例：  
事業内容 2014 年度当初予算  
事業内容 2014 年度 6 月補正予算

**北部丘陵整備事業 位置図**



問い合わせ先	経済観光部 北部丘陵整備課長 永野	電話	724-2164
--------	-------------------	----	----------

件名		路線バス利用促進事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
9,486			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		II 部・局別予算概要 147 ページ				
<p>町田市交通マスタープランでは、基本目標の1つに「だれもが公共交通を使って不便なく移動できるまち」の実現を掲げています。市民生活に密着したバスの利便性・快適性向上のため、路線バス事業者に対し、バス停留所等の整備に要する経費の一部を補助します。</p>						
【事業の内容】						
○バス利用促進等補助金						
・バス乗り場案内整備事業補助金						
<p>町田バスセンターは、多くのバス系統が集中し、乗り場も複数あることからバス発車時刻や乗り場などの情報がわかりにくいものとなっていました。そこで、2013年度に引き続き、町田バスセンターにバス運行情報案内表示機の整備を行うバス事業者に、整備費用の一部を補助します。（1/5 補助）</p>						
						
2013年度整備例（小田急線町田駅西口）						
・バス停上屋等設置補助金						
<p>路線バスの利便性・快適性向上のため、バス停上屋やベンチの整備を行うバス事業者に対して、整備費用の一部を補助します。（1/2 補助）</p>						
						
2013年度整備例（小田急線鶴川駅バス停ベンチ）						
【主な事業費】						
バス乗り場案内整備事業補助金		4,104 千円				
バス停上屋等整備補助金		1,782 千円				
問い合わせ先	都市づくり部 交通事業推進課長 野田			電話	724-4260	

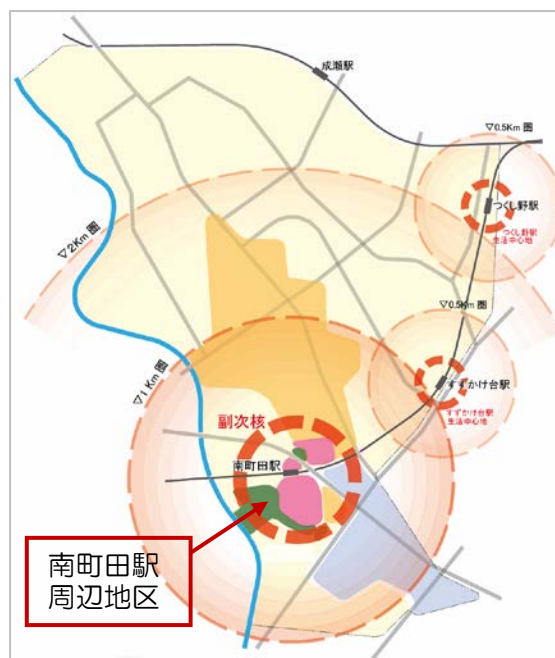
件名		公園整備事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
668,463			77,000	69,000	358,000	125,942
【事業の背景・目的】				Ⅱ 部・局別予算概要 151～152 ページ		
「町田市緑の基本計画」に基づき、市民一人当たり 20.3 ㎡の都市公園の確保を目指し、多くの人々が憩える公園や緑地を確保し、整備を進めています。						
【事業の内容】						
○薬師池西公園、薬師池北緑地、三輪緑地の用地について、合わせて約 0.7haを購入します。						
	都市計画決定	事業認可	買収 総面積	2014 年度 買収面積	用地買収年度	
薬師池西公園	2009 年 1 月	2009 年 2 月	8.1ha	0.3ha	2008 年度～ 2016 年度	
薬師池北緑地	2012 年 1 月	2012 年 2 月	6.7ha	0.09ha	2011 年度～ 2017 年度	
三輪緑地	2008 年 6 月	2010 年 9 月	20.2ha	0.3ha	2010 年度～ 2015 年度	
○薬師池西公園について、引き続き用地取得を進めるとともに、新たに基本設計を策定します。また、園路の拡張整備工事を実施し、利用可能な区域を拡大します。						
○現在、街区公園が不足している小山地域について、スポーツ広場として供用されている「小山スポーツ広場」と、市立公園として供用されている「小山町第 1 児童遊園」を整備するために用地を購入します。						
		買収面積	供用開始予定年度			
小山スポーツ広場		8,985 ㎡	2018 年度			
小山町第 1 児童遊園		926 ㎡	2016 年度			
【主な事業費】						
用地購入費		598,419 千円				
薬師池西公園園路整備工事		8,229 千円				
薬師池西公園基本設計策定委託料		14,397 千円				
香山園用地測量委託料		1,460 千円				
【特定財源】						
社会資本整備総合交付金		77,000 千円				
都市計画公園整備費		69,000 千円				
都市計画事業債		358,000 千円				
緑地保全基金		125,942 千円				
						
			緑が豊富な三輪緑地			
問い合わせ先	都市づくり部 公園緑地課長 萩野			電話	724-4397	

件名		保育士等処遇改善事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
162,567			0	143,748	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要				92 ページ
<p>待機児童の早期解消のため、保育所の整備等によって量的拡大を図る中、保育の担い手である保育士等の確保が課題となっています。保育士等の人材確保対策を推進する一環として、保育士等の給与改善に取り組む認可保育所（公立の保育所を除く。）、認証保育所、家庭的保育者（保育ママ）へ助成を行ないます。</p>						
【事業の内容】						
実施時期：2014年4月～2015年3月						
実施方法：補助事業として実施						
(1) 認可保育所に対しては、保育所運営費の民間施設給与等改善費※に上乗せして、保育士等の給与改善に要する費用を交付します。						
<p>対象となる認可保育所 64園</p> <p>4%加算園 14園</p> <p>3%加算園 36園</p> <p>2%加算園 12園</p> <p>1%加算園 2園</p>		<p>(加算率)</p> <p>15年</p> <p>10年</p> <p>5年</p> <p>0年 1年 2年 3年 4年 5年 6年 7年 8年 9年 10年 11年 12年 (平均勤続年数)</p> <p>民間施設給与等改善費(民改費)</p>				
<p>※民間施設給与等改善費：保育士等の平均勤続年数に応じた加算率によって、認可保育所（公立の保育所を除く。）に対する保育所運営費を加算する仕組みのこと。</p>						
(2) 認証保育所に対しては、毎月1日時点の入所児童に対する基準職員数（嘱託医は除く。）を基礎に、保育士等の給与改善に要する費用を交付します。						
<p>対象となる認証保育所 7園</p> <p>基準額 職員一人当たり月額9千円</p>						
(3) 家庭的保育者に対しては、家庭的保育者及び補助者の2名の処遇（給与）改善に要する費用を交付します。						
<p>対象となる家庭的保育者（保育ママ） 17箇所</p> <p>基準額 保育者一人当たり月額9千円</p>						
【事業費】						
<p>保育士等処遇改善臨時特例事業補助金（認可保育所分） 150,543千円</p> <p>保育士等処遇改善事業補助金（認証保育所分） 8,352千円</p> <p>保育士等処遇改善事業補助金（家庭的保育者分） 3,672千円</p>						
【特定財源】						
<p>保育士等処遇改善臨時特例事業費補助 131,724千円</p> <p>保育従事職員等処遇改善事業補助金 12,024千円</p>						
問い合わせ先	子ども生活部 子育て支援課長 田中			電話	724-2138	

件名		私立学校誘致検討事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
8,802			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要				50 ページ
<p>2013 年 7 月に策定した「町田市木曾山崎団地地区まちづくり構想」において、旧本町田中学校用地と旧本町田西小学校用地は、文化関連拠点・教育関連拠点と位置づけ、隣接する学校跡地を一体的に活用し、団地地区外の方が訪れる機会を増やし、まちの活性化を図ることとしています。</p> <p>この構想に基づき、旧本町田中学校用地と旧本町田西小学校用地を一体的に活用し、教育関連拠点となる私立学校を誘致します。</p>						
【事業の内容】						
<p>○市有地の有償貸付に係る条件の整理、公募要項の作成を行い、私立学校の設置者の選定に向けた検討を行います。</p> <p>○私立学校の設置者の選定は、公募型プロポーザル方式とし、有識者による評価委員会を設置します。</p>						
【公募対象用地の概要】						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧本町田中学校用地（所在：本町田 2600 番地 4、土地面積：約 16,000 ㎡）</li> <li>・旧本町田西小学校用地（所在：本町田 2591 番地 3、土地面積：約 15,000 ㎡）</li> </ul>						
【主なスケジュール】						
	2014 年度			2015 年度		
○公募要項の作成	●————→					
○測量、境界確定、不動産鑑定評価等	●————→					
○公募期間			11 月：公表	●————→		4 月：締切り
○評価委員会			●————→		●————→	
○契約に係る調整					●————→	引渡し
【主な事業費】						
私立学校誘致検討支援業務委託料		8,316 千円				
（内訳） 測量、境界確定		6,480 千円				
不動産鑑定評価委託		1,836 千円				
問い合わせ先	政策経営部 企画政策課 未来づくりプロジェクト担当課長 井上			電話	724-2103	



件名		南町田駅周辺地区拠点整備事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
25,920			15,120	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要				146 ページ
<p>南町田駅周辺地区は都市計画マスタープランにおいて、持続的な発展を目指し、賑わいの拠点となる「副次核」に位置づけられています。</p> <p>今回、南町田駅北口駅前広場の完成の機を捉え、「副次核」としての将来のあるべき姿を踏まえた拠点整備基本方針を策定します。あわせて、鶴間公園をはじめ、南地域内の都市公園の整備・運営における官民連携手法の導入効果について検証します。</p>						
【事業の内容】						
◆2014 年度						
1.拠点整備基本方針						
1) 拠点整備基本方針の作成						
①土地利用基本方針						
・まちづくりの目標・土地利用に関する基本方針の作成						
②ネットワークの形成の方針						
・自動車・歩行者交通に関するネットワークの方針、道路整備方針の作成						
・南北自由通路 概略設計						
③公園・みどりの基本方針						
・鶴間公園の整備方針の作成						
④防災まちづくりの方針						
⑤環境への配慮方針						
⑥事業手法検討						
・土地区画整理事業等、整備プログラムの検証（区域、従前従後土地利用等）						
2) 都市計画（素案）策定						
・都市計画変更（都市計画公園、用途地域等、地区計画）素案の作成						
2.官民連携手法調査検討						
・南地域内の都市公園の整備・運営における官民連携手法の導入効果の検証						
◆2015 年度						
拠点整備実施計画の策定						
【事業費】						
南町田駅周辺地区拠点整備基本方針策定委託料				10,800 千円		
南地域公園管理運営官民連携手法検討委託料				15,120 千円		
【特定財源】						
先導的官民連携支援事業補助金				15,120 千円		
問い合わせ先	都市づくり部 都市政策課長 池ノ内			電話	724-4248	





件 名		小山田周辺まちづくり推進事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
10,800			0	0	0	0
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部・局別予算概要				146 ページ
<p>小山田地域では、資源ごみ処理施設(2020 年度稼働予定)と、町田市道忠生 579 号線、町田市道忠生 630 号線の整備を進めています。</p> <p>小田急多摩線延伸に伴う新駅構想や道路整備等を踏まえ、魅力ある小山田周辺まちづくり構想を策定します。</p>						
【事業の内容】						
1. 小山田周辺まちづくり構想検討						
(1) 小山田周辺まちづくりの方向性検討						
・中長期的な視点でのまちづくりの方向性検討						
(2) 公共施設整備の方向性検討						
・交通ネットワーク整備等(道路、駅前広場、公共交通)の方向性検討						
(3) 土地利用の方向性検討						
・駅周辺や道路沿道などの土地利用の方向性検討						
2. スケジュール検討						
駅整備を見据えたまちづくりのスケジュール検討						
<p>The map shows the Yamashita area with several key features highlighted in pink: the '南多摩尾根幹線' (South Tama Ono Ridge Main Line), '忠生579号線' (Shonsei 579 Line), '忠生630号線' (Shonsei 630 Line), '資源ごみ処理施設' (Resource Recycling Facility), '新駅構想位置' (Proposed New Station Location), '小田急多摩線延伸構想' (Odakyu Tama Line Extension Concept), and '町田街道' (Tama Street). A circular pattern around the station location indicates the proposed station area.</p>						
2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度		
まちづくり構想検討	まちづくり構想策定(公表)	まちづくり整備方針検討	まちづくり整備方針策定(公表)	まちづくり整備計画策定(公表)		
【事業費】						
小山田周辺まちづくり検討委託料		10,800 千円				
問い合わせ先	都市づくり部 都市政策課長 池ノ内			電話	724-4248	

件名	雪害復旧支援事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
94,113		0	73,030	0	0	21,083

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要 101 ページ

国は2014年2月の大雪による被害を対象として、「被災農業者向け経営体育成支援事業」の補助率を、10分の3から2分の1に引き上げる等の特例措置を決定しました。東京都は国の特例措置を受け、撤去費及び再建費について上乗せの補助をすることを決定しました。町田市はこれら国及び都の支援制度を活用し、被災農業者の農業用施設の撤去・再建経費を支援します。

【事業の内容】

被災した農業用施設の撤去・再建を行うことにより、農業経営を継続しようとする農業者に

- (1) 倒壊したハウスや畜舎等の農業用施設の撤去に要する経費
- (2) 農業用施設の再建に要する経費

を対象として補助金を交付します。

なお、この事業は、すでに撤去・再建をされた方にも適用されます。

(参考)町田市の被害状況 被災農家数 62 戸、被災施設数 80 棟

【事業費】

被災農業者経営体育成支援事業補助金 94,113 千円

(単位：千円)

	負担割合				補助対象経費	うち補助額	
	都	市		農業者		うち補助額	うち市負担額
		うち国負担					
撤去費	3/4	1/2	1/4	-	6,035	6,035	1,510
再建費	7/10	1/2	2/10	1/10	97,865	88,078	19,573
合計					103,900	94,113	21,083

【特定財源】

東京都被災農業者向け経営体育成支援事業補助金 73,030 千円

問い合わせ先	経済観光部 農業振興課長 溝口	電話	724-2166
--------	-----------------	----	----------

件名		ペDESTロリアンデッキ下環境改善事業				
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
5,000		0	0	0	0	5,000

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部・局別予算概要

121 ページ

町田駅周辺のペDESTロリアンデッキ下の地上部分は、建設後長期間を経過したことによる色あせや道路照明の劣化が進行し、暗さや古さを実感するようになりました。

本事業は、暗さや古さを感じるイメージを一新し、町田市の表玄関にふさわしい雰囲気創出を目的として、歩道床面やデッキの柱のデザイン、道路照明などの改良を、市民・事業者・市の3者により検討し、整備していくものです。

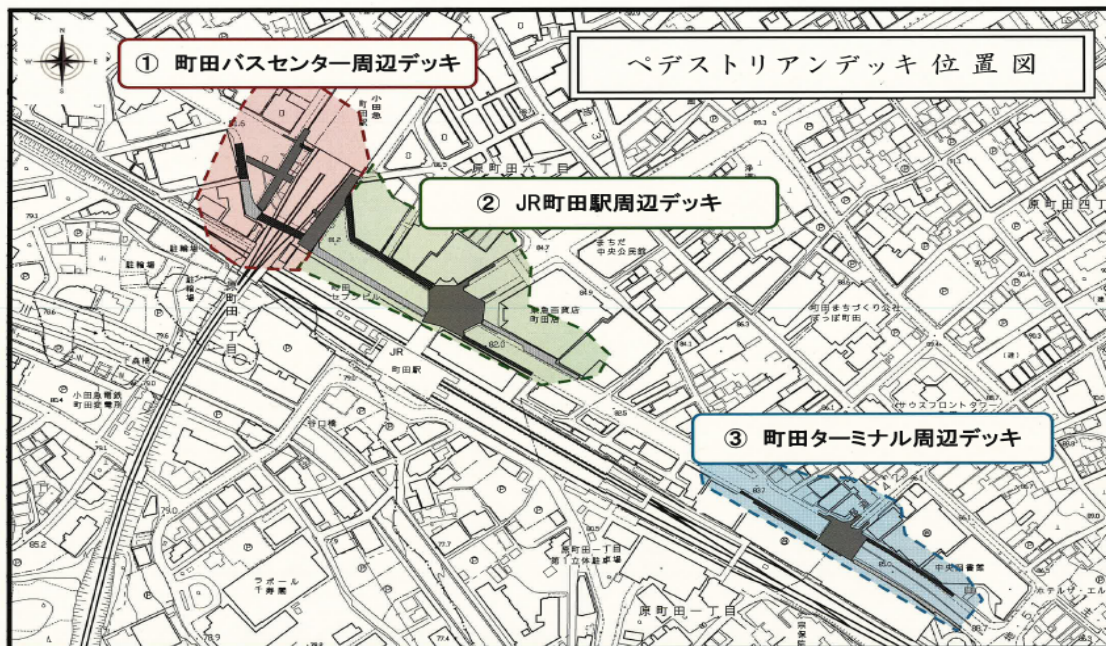
【事業の内容】

2013 年度、関係者による協議会にて検討を行い、町田バスセンター周辺デッキ地区における、照明や床面、柱等の整備方針を策定しました。2014 年度は、インターロッキングや柱のデザイン・照明等の改良について設計を進めます。

○スケジュール

対象地区	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
① 町田バスセンター周辺デッキ	検討	設計	施工		
② JR町田駅前周辺デッキ			検討	設計・施工	
③ 町田ターミナル周辺デッキ				検討	設計・施工

○案内図



【事業費】 実施設計委託料 5,000 千円

問い合わせ先	建設部 道路補修課長 荻原	電話	724-4458
--------	---------------	----	----------